

一 中村さんは、離れて暮らす祖母から「デジタルカメラで上手に写真が撮れない。シャッターボタンの押し方を教えてほしい。」と相談を受けました。そこで、次の【使用説明書の一部】を参考にして、祖母に分かりやすい説明書を作ろうと【祖母向けの説明書の下書き】を書いていきます。これらを読んで、あとの問いに答えなさい。

【使用説明書の一部】

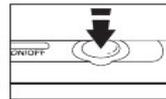
カメラにおまかせで撮る

1 シャッターボタンを半押しして被写体にピントを合わせる。

被写体にピントが合うと「ピピッ」と音がして、オートフォーカスフレーム（画面中央の四角い枠）が緑に点灯する。次のような場合は、ピントが合いにくいことがある。

- (例) ・動きの速い被写体
- ・近距離の被写体

なお、ピントが合わないとオートフォーカスフレームが赤く点灯するので、指を離してからもう一度半押しする。



ピントが合うと、「ピピッ」と音がする。

半押し ⇨ シャッターボタンを抵抗を感じるまで軽く押して、そのまま指を動かさないでいること。半押しすると、ピントが自動的に合う。

2 シャッターボタンを全押しして撮影する。

シャッター音がして写真が撮影される。シャッターボタンを押すときは、カメラが動いて手ブレが起きないように、静かに押し込む。



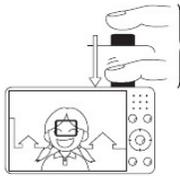
「カシャッ」と音がする。

全押し ⇨ 半押しの状態から指を離さずに、シャッターボタンを深く押し込むこと。

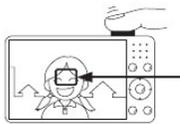
【祖母向けの説明書の下書き】

おばあちゃんへ

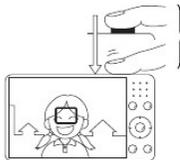
デジタルカメラのシャッターボタンの押し方をまとめましたので、参考にしてください。



① 撮りたいものにカメラを向けて、指が止まるまで軽くボタンを押します。



②



③ ②でピントが合ったら、指を離さずに、ボタンを静かに最後まで押すと、「カシャッ」と音がして写真が撮れます。

上手に撮れたら写真を送ってくださいね。



一 中村さんは、離れて暮らす祖母から「デジタルカメラで上手に写真が撮れない。シャッターボタンの押し方を教えてほしい。」と相談を受けました。そこで、次の【使用説明書の一部】を参考にして、祖母に分かりやすい説明書を作ろうと【祖母向けの説明書の下書き】を書いていきます。これらを読んで、あとの問いに答えなさい。

【使用説明書の一部】

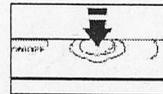
カメラにおまかせて撮る

1 シャッターボタンを半押しして被写体にピントを合わせる。

被写体にピントが合うと「ピピッ」と音がして、オートフォーカスフレーム(画面中央の四角い枠)が緑に点灯する。次のような場合は、ピントが合いにくいことがある。

- (例)・動きの速い被写体
- ・近距離の被写体

なお、ピントが合わないとオートフォーカスフレームが赤く点灯するので、指を離してからもう一度半押しする。

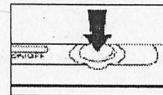


ピントが合うと、「ピピッ」と音がする。

半押し ⇨ シャッターボタンを抵抗を感じるまで軽く押し、そのまま指を動かさないでいること。半押しすると、ピントが自動的に合う。

2 シャッターボタンを全押しして撮影する。

シャッター音がして写真が撮影される。シャッターボタンを押すときは、カメラが動いて手ブレが起きないように、静かに押し込む。



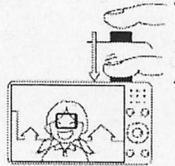
「カシャッ」と音がする。

全押し ⇨ 半押しの状態から指を離さずに、シャッターボタンを深く押し込むこと。

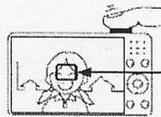
【祖母向けの説明書の下書き】

おばあちゃんへ

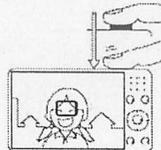
デジタルカメラのシャッターボタンの押し方をまとめましたので、参考にしてください。



① 撮りたいものにカメラを向けて、指が止まるまで軽くボタンを押します。



②



③ ②でピントが合ったら、指を離さずに、ボタンを静かに最後まで押しすと、「カシャッ」と音がして写真が撮れます。

上手に撮れたら写真を送ってくださいね。

一 【使用説明書の一部】の中に——線部「被写体」とありますが、「祖母向けの説明書の下書き」では「被写体」のことを別の言葉で表現しています。その言葉を【祖母向けの説明書の下書き】の中から探し、抜き出しなさい。

撮りたいもの

二 中村さんは【祖母向けの説明書の下書き】で、祖母が理解しやすいようにどのような工夫をしていますか。次の1から4までのうち、最も適切なものを一つ選びなさい。

- 1 元の文章の中にある専門用語をすべて取り上げ、それぞれに注釈を付けて説明している。
- 2 操作手順に沿って文章や図を書き換え、特に注意する事柄を明らかにして説明している。
- 3 文字を太くしたり下線を引いたりして、疑問に対する回答を強調して説明している。
- 4 全体にかかわる重要な事柄を最初に述べ、補足する事柄をあとにして説明している。

2

三 【祖母向けの説明書の下書き】の  には、どのような説明を加えたらよいですか。次の条件1と条件2にしたがって書きなさい。

- 条件1 「緑」、「赤」、「ピピッ」という言葉をすべて使って書くこと。  
 条件2 六十字以上、八十字以内で書くこと。

例  
 ※横書きで書くこと。

ピ	ン	ト	が	合	う	と	「	ピ	ピ	ッ	」	と	音	が
し	て	、	画	面	中	央	の	四	角	い	枠	が	緑	に
な	り	ま	す	。	ピ	ン	ト	が	合	っ	て	い	な	い
と	四	角	い	枠	が	赤	に	な	る	の	で	、	指	を
離	し	て	か	ら	も	う	一	度	押	し	て	く	だ	さ
い	。													

「緑」、「赤」、「ピピッ」という言葉が「使用説明書の一部」のどこにあるのか、それぞれどんな意味があるのかを確かめよう。

〔参考〕過去の調査における正答率

問題番号	調査の名称(実施学年)	正答率 (%)
一	平成 24 年度 全国学力・学習状況調査 (3年)	85.3
		83.2
		69.2

〔参考〕出題の趣旨

一	<p>説明的な文章を目的や意図に応じて書き換える際に、次のことができるかどうかをみる。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・文脈の中における語句の意味を捉えること</li> <li>・効果的に伝わるように、内容や表現の仕方を工夫して書くこと</li> <li>・資料に書かれている情報の中から必要な内容を選び、伝えたい事柄が明確に伝わるように書くこと</li> </ul>
---	--

〔参考〕解答類型と反応率

問題番号	解答類型	反応率 (%)	自校の反応率	正答	
一	一	1	・「撮りたいもの」と解答しているもの	85.3	◎
		9	・上記以外の解答	10.2	
		0	・無解答	4.5	
	二	1	・1と解答しているもの	8.6	
		2	・2と解答しているもの	83.2	◎
		3	・3と解答しているもの	4.3	
		4	・4と解答しているもの	3.4	
		9	・上記以外の解答	0.0	
		0	・無解答	0.5	
	三	<p>(正答の条件) 次の条件を満たして解答している。</p> <p>① 「緑」, 「赤」, 「ピピッ」という言葉を全て使って書いている。</p> <p>② <b>【使用説明書の一部】</b>の内容を正しく捉えた上で、ピントが合っている状態について書いている。</p> <p>③ 六十字以上, 八十字以内で書いている。</p> <p>(正答例)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ピントが合うと「ピピッ」と音がして、画面中央の四角い枠が緑になります。ピントが合っていないと四角い枠が赤になるので、指を離してからもう一度押し直してください。(80字)</li> <li>・四角い枠が緑になり「ピピッ」という音がすると、ピントが合っています。赤のときは、ボタンから指を離してもう一度押し直してください。(63字)</li> <li>・「ピピッ」と音がして、矢印の指している画面中央の四角い枠が緑になると成功です。赤くなったときは失敗なので、一度ボタンから指を離して、やり直してください。(77字)</li> <li>・うまくいっていると図にある画面の小さな枠が緑色になり、「ピピッ」という音がします。赤くなったときは、もう一度押し直してください。(65字)</li> </ul>			
		・条件①, ②, ③を満たして解答しているもの なお、次のものも正答とする。	64.8		◎

1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・条件②について、【祖母向けの説明書の下書き】の①や③の内容と重複しているもの（例示の下線部は関係箇所） （例1）</li> <li>・指が止まる<u>ところまで軽くボタンを押したら</u>、画面中央の四角い枠を見ます。 赤だと失敗なので、もう一度押し直します。 「ピピッ」と音がして緑になったら成功です。（77字）</li> <li>・うまくいくと「ピピッ」という音がして、画面の枠が緑になります。赤のときはやり直してください。<u>ピントが合ったら、指を離さずに、ボタンを最後まで押し込みます。</u>（78字）</li> <li>・条件②について、記号や数字を使っているもの（例示の下線部は関係箇所） （例2）</li> <li>・画面中央の四角い枠が緑になったら○です。 「ピピッ」と鳴ったら○です。四角い枠が赤になったら×です。緑や「ピピッ」だったら③へ進みます。赤だったら①に戻ります。（80字）</li> </ul>			
2	<ul style="list-style-type: none"> <li>・条件①，②，③を満たしているもののうち、「被写体」，「オートフォーカスフレーム」などの言葉をそのまま用いて解答しているもの（例示の下線部は関係箇所） （例）</li> <li>・<u>被写体</u>にピントが合うと、「ピピッ」と音がして、<u>オートフォーカスフレーム</u>が緑になります。ピントが合わないと赤になるので一度指を離して押し直してください。（76字）</li> </ul>	4.4		○
3	<ul style="list-style-type: none"> <li>・条件①，②を満たし，条件③を満たさないで解答しているもの</li> </ul>	0.6		
4	<ul style="list-style-type: none"> <li>・条件①，③を満たし，条件②を満たさないで解答しているもの （例1）</li> <li>・「ピピッ」と音がしたら，赤に点灯します。 ピントが合わないと画面中央の四角い枠が緑に点灯するのでそのときは指を離します。 （60字）</li> <li>*ピントが合っている状態と色との関連を正しく捉えていない。 （例2）</li> <li>・撮りたいものにピントが合うと，画面中央の四角い枠が緑に点灯します。ピントが合わ</li> </ul>	14.7		

	<p>いと画面中央の四角い枠が赤く点灯します。 「ピピッ」と音がします。(73字)</p> <p>*ピントが合っている状態と音との関連が明確ではない。</p> <p>(例3)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>ボタンを押すと、「ピピッ」と音がして、画面中央の四角い枠が緑になります。そうならないときには、画面中央の四角い枠が赤になります。(65字)</li> </ul> <p>*どの状態がピントが合っている状態なのか明確ではない。</p>			
5	<ul style="list-style-type: none"> <li>条件②, ③を満たし, 条件①を満たさないで解答しているもの</li> </ul> <p>(例)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>ピントが合うと音がして, 画面中央の四角い枠が緑になります。ピントが合っていないと四角い枠が赤になるので, 指を離してからもう一度押してください。(72字)</li> </ul> <p>*「ピピッ」という言葉を使わずに, 「音」という言葉を使って書いている。</p>	2.2		
9	<ul style="list-style-type: none"> <li>上記以外の解答</li> </ul>	5.7		
0	<ul style="list-style-type: none"> <li>無解答</li> </ul>	7.5		